

# 第1章 浜田市の景観特性と課題

1. 浜田市の特徴
2. 浜田市の景観特性と課題
  - 2-1. 自然の景観
  - 2-2. 歴史・文化の景観
  - 2-3. 生活の景観



## 1. 浜田市の特徴

中国山地から連なる山々とそこから流れ出る下府川、浜田川、周布川、三隅川、八戸川などの河川、切り立ったリアス式地形と砂浜海岸の織り成す海岸線などは、豊かな自然景観を生み、多くの市民に親しまれています。

また、浜田市には古くから人々の営みがあり、縄文・弥生時代の遺跡、周布古墳などの史跡が残されており、奈良時代には、国府や国分寺が置かれました。江戸時代になると浜田城と城下町は、蝦夷と大阪を結ぶ北前舟の中継ぎ港としての役割を果たすなど栄えました。このように、浜田市は古来より、石見国の中心として重要な役割を担ってきており、市街地中心部の浜田城跡には石垣が残り、往時の面影を偲ばせています。さらには、石見神楽が各地域で民俗芸能として今なお演じ続けられており、市民のみならず多くの人々が、神楽の舞いに興じています。また石見神楽における面、衣装、蛇胴、笛などの製作も、地域の文化を表すものとして、職人や地域の人の手で継承されています。

JR山陰本線浜田駅周辺は、土地区画整備事業などによる都市基盤整備が進められ、浜田医療センターや石中央文化ホールなどが立地し、また、島根県立大学や浜田マリン大橋などの整備により都市景観が形成されています。

このように豊かな自然景観、古くから地域が持ち得てきた歴史と文化の景観を基礎に、市街地の景観が両立した、多様性のある景観を見ることができます。

浜田市民歌には、「緑の大地」「眩しい海」「連なる山」などまちが自然に囲まれている様子を連想させる情景が歌われています。

浜田市総合振興計画の将来像「青い海・緑の大地 人が輝き文化のかおるまち」に示された、「青い海」「緑の大地」「文化のかおるまち」が浜田市の特徴であり、めざすところです。



石見海浜公園



浜田城下町



石見神楽



浜田駅周辺



浜田マリン大橋

○浜田市民歌

平成18年10月1日制定  
五十川 式部 作詩 小六 禮次郎 作曲

- 1 広がる空を 共に仰げば 歌はあふれる 緑の大地  
手をのべ 呼びかける さわやかな風に 花はほほえみ  
あたらしい風に 歩め明日へ  
浜田 わがまち 地球といきるまち
- 2 眩しい海に 汽笛高鳴り 希望はばたく 魚は躍る  
手をのべ 呼びかける はれやかな風に 心ひらいて  
あたらしい風に 歩め明日へ  
浜田 わがまち 笑顔つどうまち
- 3 連なる山に 森に流れに 恵み豊かな 優しい故郷  
手をのべ 呼びかける ふくよかな風に 人よ輝き  
あたらしい風に 歩め明日へ  
浜田 わがまち 文化かおるまち  
浜田 わがまち 地球といきるまち



大麻山



国府海岸

○景観まちづくりのシンボルとしての取り組みが望まれる『浜田川』

浜田市の中心部を流れる浜田川は、市街地に潤いをもたらす貴重な水辺空間であり、川沿いの桜並木の景観は、春の風物詩として市民に親しまれています。また、浜田城の天然の堀割であったなどの歴史性を有し、古くから人々の暮らしと深く関わっています。

また、第2浜田ダムの完成によって洪水に対する安全性が向上したため、市街地における水辺の回遊性や親水拠点としての魅力づくりが期待されています。

こうした中、地域が一体となって、景観まちづくりを推進していく上で、浜田川を景観まちづくりのシンボルとして位置づけ、取り組みを展開することが望まれます。



浜田川と桜並木



浜田川と浜田城跡(城山公園)

## 2. 浜田市の景観特性と課題

浜田市全体の景観を「自然の景観」、「歴史文化の景観」、「生活の景観」の3つの観点から大きく捉えた特性と課題を次に示します。

### 2-1. 自然の景観

#### 【特性】

#### ●中国山地から連なる山々と樹木や川の景観

- ・中国山地から連なる山々は稜線をなし、市街地から望むことができる緑のスクリーンとなっています。こうした山並みが市域全体の背景を形成するとともに、大平桜やツツジなどの樹木が地域の人々に親しまれる自然景観を演出しています。
- ・浜田川や三隅川など中国山地より流れ出て、棚田などを潤し、山々や市街地のまちなみと調和しながら水辺の景観を形成しています。

#### ●日本海と海岸線の景観

- ・リアス式海岸と国府海岸や折居海岸など日本海を望む砂浜、国指定文化財となっており「天然の地学博物館」とも呼ばれている石見畳ヶ浦といった変化に富んだ美しい海岸線と日本海を眺望できます。

#### ●季節や時刻に表情を変える自然の景観

- ・四季それぞれの自然景観、夕日などの時刻や日差しにより多様に表情を変える自然景観がみられます。



大平桜



石見畳ヶ浦



夕日の景観

(出典:景観100選(夏))

#### 【課題】

- 市街地の開発や幹線道路沿道の大型店舗の出店等、今後のまちの発展に伴い、建造物などにより眺望を妨げられることが懸念されます。
- 市街地から望まれる山の稜線上に鉄塔などが建てられ、山並みの景観が壊されることが懸念されます。
- アンケート調査やワークショップでは、手入れがされていない山林や河川、海岸への漂着ゴミやゴミの不法投棄などが景観を阻害していると指摘されています。
- 地域の連携による自然景観の適切な維持管理、景観に対する意識の高揚が望まれます。



## 2-2. 歴史・文化の景観

### 【特性】

#### ●浜田の歴史を感じさせる景観

- ・金蔵寺境内に残る石見国分寺跡は、奈良時代各国で国分寺・国分尼寺が建立されたひとつです。これは、浜田市の国府地区が古代石見国の中心であったことを物語っています。
- ・また、江戸時代初期に、古田大膳大夫重治によって築城され、慶応2年(1866)7月18日、松平武聡の退城によって、城としての役目を終えた浜田城の面影を残す浜田城跡は、200年以上浜田の藩政の中心として活躍した歴史的景観を感じさせてくれます。

#### ●神社仏閣の景観

- ・地域で大切にされてきた神社仏閣や社叢林など永い歴史を映し出す歴史・文化の景観資源が随所にあり、周辺の自然と一体となって風格ある景観を創造しています。

#### ●伝統文化、芸能の景観

- ・石見神楽は、石見地方に古くから伝わる民俗芸能です。テンポの速い八調子で舞い、石見人の気質にあった『勇壮で華麗な舞』として現在に受け継がれています。秋祭りの時期に収穫を感謝して、神社の境内にある神楽殿で夜を徹して舞われる奉納神楽は、地域の歴史と文化を象徴しています。
- ・こうした伝統文化は、職人や地域の住民などによって支えられている他、市内外から多くの来訪者を集めるなど、地域の産業としても大きな役割を担っています。



石見国分寺跡



浜田城跡



石見神楽

### 【課題】

- 全国的な少子高齢化の波を受け、石見神楽などの伝統芸能が後継者不足などにより、衰退することのないよう更なる活性化や向上に努める必要があります。
- 地域に残された歴史的景観の価値を見直し、それらの保存と活用を考え未来に繋げていくこと、また、地域の歴史を伝え発信する人材育成が望まれます。
- 地域に埋もれている歴史・文化的資源の活用を含め、地域を巡る工夫や案内機能の充実が望まれます。



三隅神社



龍雲寺

## 2-3. 生活の景観

### 【特性】

#### ●緑豊かな里山景観

- ・金城町長田地域、旭町都川地域、三隅町室谷地域では、中国山地の中にあつて棚田が点在し、緑豊かな里山景観をみせています。
- ・浜田扇原の茶畑は、浜田の市街地からも近く、茶畑と同時に海を遠望することができ、海と山が近接した本市の自然景観をよく表しています。

#### ●まちなみの景観

- ・しまね海洋館アクアスや浜田市世界子ども美術館などのにぎわいを創造する施設が浜田市の市街地や海岸の景観と調和して形成されています。
- ・浜田、三隅自治区にあるゆうひパークでは、浜田バイパスや山陰道沿道の商業地景観の一部を形成しているのみならず、日本海を望む自然景観の視点場としての役割も担っています。

#### ●活力あふれる漁港の景観

- ・日本海に面する浜田市では、浜田漁港を中心とする漁港が点在しています。これらの漁港は、産業の場として活力ある漁業の景観を形成しています。また、漁港内に造られたマリン大橋は、その象徴となっています。

#### ●まつりの景観

- ・浜田の春と夏の風物詩となっている浜っ子祭りでは、春には大名行列、夏には花火大会など様々なイベントが開催され、浜田市を代表する祭りとなっています。



棚田の景観



しまね海洋館アクアス



浜っ子まつり花火大会  
(出典：景観100選(夏))



漁港の景観

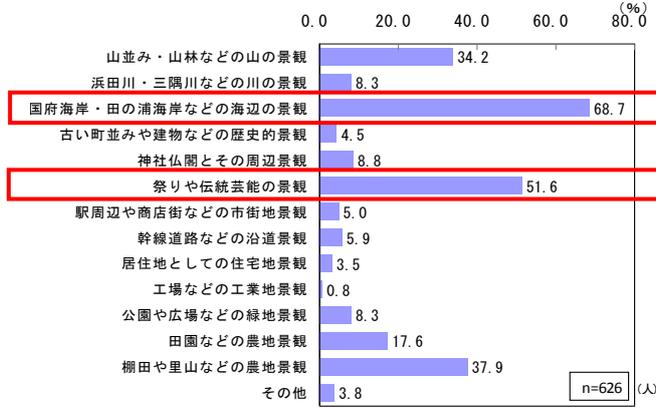
### 【課題】

- 道路沿いの雑草や不法投棄されるゴミなどが沿道景観を阻害しています。
- 過疎化と高齢化に伴う耕作放棄地や空き家の増加により、里山景観や町並み景観の喪失が懸念されます。こうした人材、後継者不足に対し、地域と行政、地域内及び地域外との連携による取り組みが望まれます。
- 浜田バイパス沿道等の新たな商業地において、今後、景観と調和しない屋外広告物等を用いた大型店舗等の出店が懸念されます。

【参考】浜田市の景観に関するアンケートから

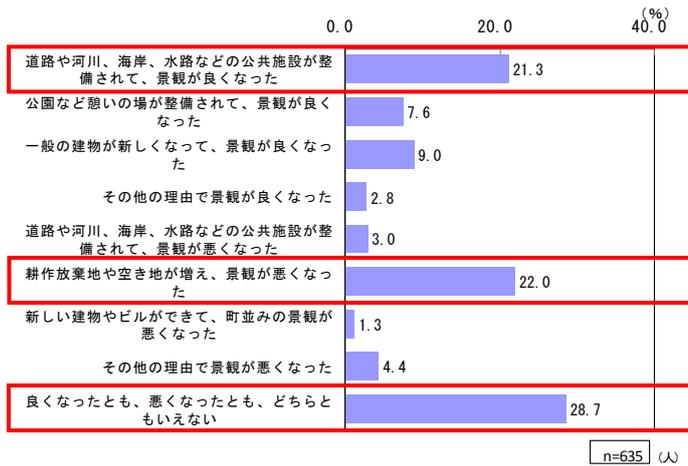
●良好な景観として、「国府海岸・田ノ浦海岸などの海辺の景観」「祭りや伝統芸能の景観」が挙げられています。

あなたがイメージする「まちの良好な景観」は？



●住まいの自治区の景観がここ10年で変わったかということについて、「どちらともいえない」、「耕作放棄地や空き地が増え、景観が悪くなった」、「道路や河川、海岸、水路などの公共施設が整備されて、景観が良くなった」が挙げられています。

ここ10年で景観が変わったか？



●景観上好ましくないものとして、「空家、空店舗、老朽化した建物、空地、駐車場など」、「手入れされていない農地や山林など」が挙げられています。

景観上好ましくない景観は？

